



おめでとうございます



お化粧をして、パチリ野田様の若々しさに年齢を聞いて驚かされます。



9月24日、野田マス子様の90歳のお誕生日会を行いました。同じユニットのご利用者様や職員から、お祝いの歌や記念のメッセージボードを贈られて、とても嬉しそうにされていました。

金木犀ユニット

えんちゃん新聞



発行元
令和2年10月 発行
第44号
社会福祉法人 亀鶴会
偕楽園
特別養護老人ホーム偕楽園
〒874-0904
大分県別府市南荘園町25組
TEL: 0977-22-2515



これからも喜んでいただけるイベントを企画しますので、楽しみにして下さいね。
金木犀ユニットスタッフ一同



敬老の日

9月21日、敬老の日を祝して、お茶会を行いました。長寿を祝って、職員からのお祝いメッセージの入った色紙をプレゼントさせていただきました。これから元気で長生きして下さいね。」とお渡しすると手に取ってみなさんで涙する場面もありました。



新聞の名前は、施設で飼っているペットの名前です。

名前: えんちゃん
犬種: トイプードル
性別: 男の子

●施設の特徴
4つのユニットで構成され、ユニットケアを行っています。

特養: 29部屋(全室個室)
向日葵ユニット(10)
金木犀ユニット(10)
小梅ユニット(9)
ショートステイ: (全室個室)
桜ユニット(10)



小梅ユニット

9月18日、中間征次郎様の80歳のお誕生日を祝う会を行いました。職員からのお祝いの言葉に感極まる様子もありました。プレゼント贈呈の後は、隣のユニットの職員や看護職員も参加し、記念撮影を行いました。

おめでとうございます



10月に入り、朝夕の気温差が大きくなってきていますので、ご利用者様の体調管理に、より一層注意しながら、今後は、可能な範囲でレクリエーション等の機会を増やし、生活の楽しみとなる場を設けていきたいと考えています。

小梅ユニットスタッフ一同

桜ユニット(ショートステイ)に一足早い春がやってきました

ショートステイのご利用者様と一緒に取り組んでいた、桜満開の壁絵が完成しました。花びらは、折り紙を千切って張り合わせ、茶色の枝は毛糸を使用しています。完成品を壁に飾るとユニット内が温かく柔らかな雰囲気になりました。



制作風景



敬老の日の食事は、特別食を準備させていただきました。新鮮な鯛やブリのお刺身に「おっ！刺身か」と普段は魚嫌いの方まで「うまいなあ」と大変喜んで召し上がっていらっしゃいました。

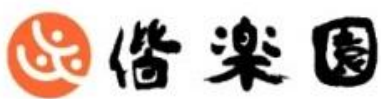
えんちゃん日記

これ何だかわかるかな。大好きな職員さんが僕の顔の形をしたホットケーキを焼いたんだよ。似てるかなあ？美味しそうでしょ。でもね、僕は見るだけ。職員さんが食べちゃった。



特別養護老人ホーム
TEL:22-2515 FAX:22-2516

グループホーム
TEL:22-5553 FAX:22-5554



居宅介護支援事業所
TEL:85-8561 FAX:22-5554

ヘルパーステーション
24時間いつでもコール
TEL:75-8816 FAX:76-5889

外部研修報告

「高齢者福祉施設相談職員研修会」

生活相談員 野町浩平

9月15日に大分県社会福祉介護研修センターで行われた『高齢者福祉施設相談職員研修会』に参加しました。県内から50名ほどの相談業務を行っている職員が集まり、生活相談員として大切な視点、意見交換、事例検討等を行いました。

講習の中で、「生活相談員に期待されている10個の役割」というものがありました。



- ① 利用者の意思決定の支援を行う。
- ② 利用者や援助者の間に入り、利用者の立場に立った支援を行う。
- ③ 利用者の想いを聞き共有する。それを家族、関係者、現場に代弁する。
- ④ 利用者を他職種と有機的に結び付けていく。
- ⑤ 利用者、関係者、多職種から情報収集を行う。
- ⑥ 質の向上に向けた取り組み、客観的尺度で現場に一石投じる役割を担う。
- ⑦ リスクマネジメントを行い、思いのズレを修正したり、信頼関係を築き、事故を防ぐ。
- ⑧ 災害時に備えた事業所の管理運営。
- ⑨ 地域貢献活動の推進。
- ⑩ 地域連携、調整機能を果たす。

とても奥が深く、複雑で、難しいなどというのが素直な感想でした。日々学んで経験を積み、一人一人の思いに寄り添った支援が出来るように頑張っていきたいと思えます。



「介護支援専門員資質向上研修会」

介護支援専門員 安東 勉

8月29日に別府市社会福祉会館で行われた「介護支援専門員資質向上研修会」に参加しました。

今回の研修では、新型コロナウイルスの現状・感染予防対策について学ぶことが出来ました。



現状については「今現在、いづれどこで誰がコロナウイルスに感染してもおかしくない状況である。」という話から始まりました。

「コロナウイルスの怖いところは、感染者のうちの8割が、無症状・軽症であり、残りの2割は入院が必要で、そのうちの5%は集中治療室に入らないと助からないほど重篤化する事。また、悪くなる時のスピードが速く、治療薬が2種類しかない事やワクチンがいつできるか分からない事。更に感染のピークが、発症の2日前からで、発症後も長く感染力を持っている事などが挙げられます。この中でも、自分がコロナウイルスに感染していると知らずに無自覚で人にうつしてしまうという事が本当に怖く感じました。

次に感染予防対策については、自分が感染していない人につつかない。施設内に持ち込まない。施設内に病原体を広げない。という意識を持ち、

- ① 標準予防策（スタンダードプリコーション）の概念、「全ての汗を除く体液・粘膜・正常でない皮膚は感染性がある」として判断する。
- ② 手指衛生（適切なタイミングで、適切な方法で行う）
- ③ 個人防護服（マスクなど）の使用
- ④ 清掃・消毒（アルコールや次亜塩素酸ナトリウム）
- ⑤ 外では人との距離をあける（ソーシャルディスタンス）
- ⑥ 1メートル以内で長時間（15分）話す場合は、目・鼻・口の粘膜を守る。

ホームページリニューアル

情報をタイムリーにお届けするためにホームページの大幅改定を行いました。



新しいアドレスはこちら ▶ <https://kikakukai.com/>

トップページでは、新型コロナウイルスに関する施設の対応など最新情報を掲載

最新情報

- 2020-08-12 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2020-07-29 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2020-06-22 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2020-04-23 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2020-03-05 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2020-03-04 新型コロナウイルス感染症対策について

Instagramでは、日々の様子を掲載

beppu_kairakuen

9月24日、真剣は銀葉の向こうには、大好きな力士の頑張る姿。秋場所初日から千秋家の27日まで、大好きな相撲を観戦しながらの夕食です。『お相撲は楽しんでますか？』と声をかけるとニコリ。応じている力士が優勝するといわれています。

法人概要、事業所紹介、採用情報、パンフレット等の情報を掲載しています。スマートフォンからもご覧頂く事が可能です。ご意見、ご感想をお聞かせいただけると幸いです。



内部研修報告

- ⑦ 3密の行動を避ける。
 - ⑧ ソーニング（清潔と不潔をエリアで区別する）を意識する。
- などを複数組み合わせることで行っている事が重要との事でした。
- 私たち職員全員が、日々、意識して気を付けている内容であり、一般的に言われている当たり前のことのように思われます。しかしながら、これらの予防策を一人一人が油断せずに、当たり前に行っていく事が新型コロナウイルスの感染防止につながっていくと思われたいと思います。



利用者の皆様によりよいケアを提供することを目的として、外部研修会に参加した内容や旬のテーマを全員で共有するために月に1回、職場内研修を行っています。4月以降は、会議室に集まったの研修会に変わり、資料配布を行い、情報の共有を図っています。

- 7月のテーマ 『新型コロナウイルス感染症、知っておきたい基礎知識』（動画）
- 『社会福祉施設における感染予防対策の基本』（動画）
- 8月のテーマ 『身体拘束廃止について』
- 9月のテーマ 『人権・倫理について』

編集後記

新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただき、感謝申し上げます。7月29日より、2度目の面会制限を実施させていただきました。インフルエンザの流行期にも入って参りますが、現在、医療機関と予防接種の調整を行っているところです。今後も状況に応じた面会の制限、また面会制限の緩和を行って参ります。ご不便をお掛けしますが、引き続き、ご協力下さいます様、よろしくお願い申し上げます。